

取扱説明書(保証書)

防水クロック

取説番号：HWP-001-D

このたびは弊社商品をお買い上げいただき、
ありがとうございました。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、
正しくご愛用くださいますようお願い申し上げます。
なお、この取扱説明書はお手元に保存し、
必要に応じてご覧ください。

製品仕様	
時間精度	平均月差約±30秒以内(常温使用時)
使用温度範囲	-10℃～+50℃
防水等級	IPX4：あらゆる方向からの常温の真水の飛沫によっても有害な影響を受けない
使用電池	単3乾電池1個(アルカリ電池使用) ※電池別売
電池寿命	約1年(アルカリ電池使用)
付属機能	生活防水(IPX4)、フック、スタンド、 タオルハンガー

- セット内容
時計本体、取扱説明書/保証書 ※電池別売
- 製品素材
ケース/ABS、風防/ガラス

保証・アフターサービス

- この製品はメーカー保証です。保証の内容については下記をよくご覧ください。本製品の保証ならびにアフターサービスは、日本国内においてのみ有効です。海外での保証・アフターサービスは行なっておりません。
- 保証期間中、保証規定に基づいた修理品はお買い上げ店がお預かりし、メーカーが無償で修理致します。必ず販売店名捺印の保証書を添えて修理をご依頼ください。
- 保証期間中でも無償修理の対象とならない修理品、および保証期間終了後の修理品は、ご希望により有償で修理を承ります。
- 修理が可能な期間は、修理内容により異なります。また、修理が可能な場合でも規定の精度にならない場合があります。お買い上げ店とよくご相談の上、修理をご依頼ください。
- 修理の際、部品・その他すべての付属品は、一部代替部品を使用させていただく事もありますのでご了承ください。
- 保証期間外もしくは保証の対象とならない修理の際は、本体の修理代金(他にお買い上げ店と修理窓口との間の往復運賃・諸掛り費用)をお客様にてご負担願います。修理代金が標準小売価格を上回る場合がありますので、お買い上げ店とよくご相談の上、修理をご依頼ください。
- 保証期間中、終了後とも、修理品はお客様がお買い上げ店にお持ち込み願います。修理を依頼される際は、お買い上げ店にご相談ください。
- 次のような場合には、保証期間内でも有償修理となりますのでご了承ください。
 - 本保証書のご提示がない場合。
 - 本保証書に販売店およびお買い上げ日の記入がない場合。
 - または、字句を書換えられた場合。
 - 誤ったご使用、不注意、不当な修理・改造、火災、天災地変による故障や損傷。
 - ご使用中に生じる外観上の変化(フクレム・ガラス・その他付属品のキズや変色等)

保証書

製品型番
お買い上げ日 ※保証期間はお買い上げ日より1年間です。
お客様氏名
お客様住所
ご連絡先電話番号
販売店

お客様専用ダイヤル

042-703-8310

土日祝日を除く
平日10:00～12:00・13:00～17:00

〒252-0134
神奈川県相模原市緑区下九沢1638-1

発売元 **保土ヶ谷電子販売株式会社**

安全上のご注意 ※必ずお読みください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

絵表示の例

- ① ……してはいけない「禁止」の行為を示す表示です。
- ② ……必ず実行していただく「強制」を示す表示です。

警告

※この表示と異なる誤った扱いをすると、
死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容です。

袋をかぶって遊ばないでください

製品本体が入っていた袋はお子様か遊ばないように手の届かない所に保管または破棄してください。窒息の原因となります。

電池の取り扱いについて

電池は分解、加熱、火の中に入れてたりしないでください。液もれ、発熱、破裂の原因になります。

電池は幼児の手の届かない所に保管してください。万一、飲み込んだ場合は、ただちに医師とご相談ください。

電池が液漏れした場合は、液に触れないでください。万一、電池から漏れた液が皮膚や衣服に付着した場合は、ケガの恐れがあるので、すぐに水で洗い流し、目に入ったときには失明などの恐れがあるので、すぐにきれいな水で洗い流し、医師の治療を受けてください。

注意

※この表示と異なる誤った扱いをすると、
傷害を負う可能性又は物的損害の発生する可能性が想定される内容です。

分解したり改造をしないでください

火災、感電、ケガの原因となります。

設置場所について

- 温度が50℃以上になる所 (長時間直射日光が当たる所)
- 強い磁気や振動のある所
- 多量の油分や薬品等によるや暖房器具等の熱風や火気に揮発性物質やガスが発生する所
- 温度が-10℃以下になる所
- 不安定な所
- 静電気が発生する所
- 屋外

本体取り扱い・保管について

落としたり、強くぶつけるなど強い衝撃を与えないでください。

保管する際は、幼児の手の届かない所に保管してください。

スタンド(タオルハンガー)およびフックを強く引つ張ったり、急激に荷重をかけないでください。耐荷重の範囲内で使用してください。

時計の風防素材は「ガラス」を使用しています。落下やその他の衝撃などでの割れには十分ご注意ください。

時計外部の温度と内部の温度の差により、時計のガラスがくもる場合があります。ガラス内部がくもった状態が長く続く場合は、湿度の少ないお部屋で、時計の裏フタを外した状態で、半日ほど内部の湿気を取り除くと、くもりが取れやすくなります。

電池の取り扱いについて

電池を誤使用すると液漏れ、発熱、破損の恐れがあります。+、- (プラス、マイナス) を逆さに入れしないでください。

電池の着脱を長く伸ばした爪で行なうと、思わぬケガをおこす恐れがありますので、長く伸ばした爪での着脱はおやめください。

時計を使わない時は電池を外してください。電池を入れたままにしておきますと、電池の液が漏れて時計やその周辺を傷めたり人に危害を与える場合があります。

電池交換時は、新しい電池を使ってください。電池から液が漏れていないかを念のためご確認ください。

製品仕様の電池寿命を経過した場合は、時計がまだ動いても指定の新しい電池と交換してください。同一の電池を長期間ご使用になりますと、電池の液が漏れて電極やその周辺が腐食することがあります。

オキシライド電池、二次電池(充電式電池)は、時計のような低電圧を連続的に使用する製品で使用した場合、アルカリ電池に比べて電池寿命が短くなる。適正に動作しないなどの不具合が生じる恐れがありますので使用しないでください。

防水性能について

本製品はIPX4の防水性能を有しています。幅広い場所でご使用できますが、以下の点を十分に注意してください。

本体のフタを確実に閉めてください。確実に閉めない、防水性能が確保されません。

バックインを傷つけないでください。バックインの経年劣化により、防水性能が低下する恐れがあります。

本製品を水の中に浸けたり、本体を丸洗いしないでください。

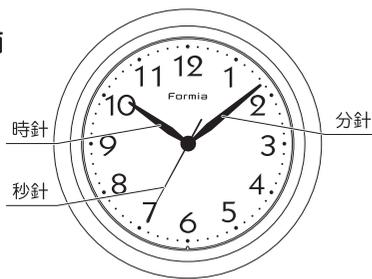
雨水など大量の水がかかるところでは使用しないでください。

常温の水道水以外の液体(石けん水、洗剤や入浴剤の入った水、シャンプー、温泉水、お湯、プールの水、海水など)は保証外となります。

- この取扱説明書の内容は予告なしに変わることがあります。
- 印刷による制限のためこの取扱説明書中の図が実際の表示と異なることがあります。
- この製品によって生じたいかなる支出、損益、その他の損失に対してもなんら責任を負いません。
- この取扱説明書を発売元の許可無くして変更・複製することを禁じます。

各部の名称

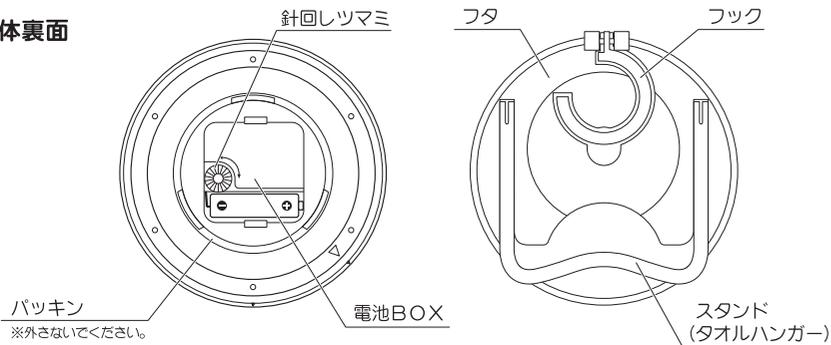
■ 本体正面



注意

時計の風防素材はガラスを使用しています。落下やその他衝撃などでの「割れ」には十分ご注意ください。

■ 本体裏面



ご使用方法とご注意

■ 時計を合わせる

1. フタを開ける。

- フタを「OPEN」の方に回し、突起と溝を合わせてフタを外します。

2. 電池を入れる。

(アルカリ電池をご使用下さい)

- 電池BOXの表示に従い、電池の(+) (-)の方向を間違えないように完全にはめ込んでください。

注意

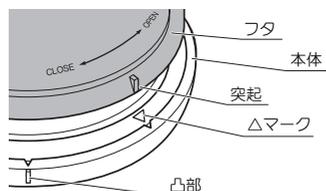
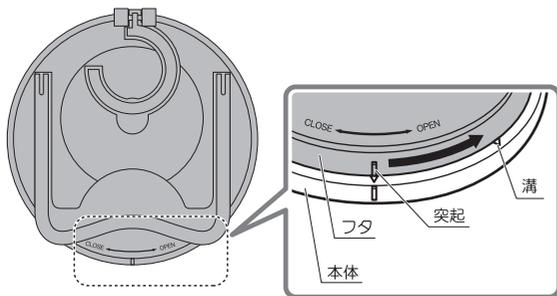
- 電池交換の際は、本製品の水気を拭き取り、水気のない場所で行ってください。
- (+) (-)を逆に入れますと故障の原因になります。

3. 時計を正しい時刻に合わせる。

- 針回しツマミを矢印「」の方向に回すと、時計、分針が動きます。

4. フタを閉める。

- フタにある突起を本体の△マークに合わせて。
- フタを「CLOSE」の方に回し、突起を凸部分に合うまでしっかりと閉めてください。



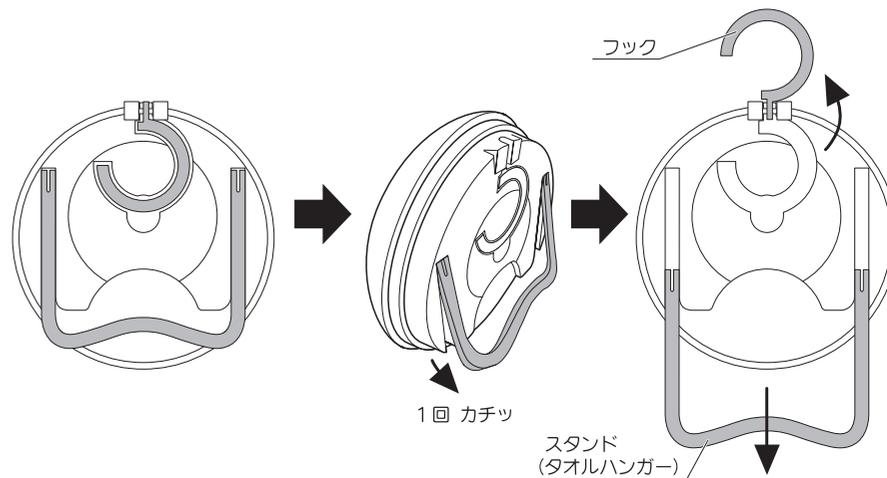
■ 掛け時計として使う

- 裏面のフックを立ち上げてください。
 - フックを安全な場所に引っ掛けてご使用ください。
- ※裏面のスタンドを下に引き出して、タオルハンガーとしてご使用できます。

耐荷重	1Kgまで
×	つかまらない
×	重いもの

注意

- タオルハンガーを引き出すときは、スタンドを1段階広げてください。垂直に下げてください。
- タオルハンガーの耐荷重は約1kgまでです。耐荷重を超える荷重が加わると、破損する恐れがあります。



■ 置き時計として使う

- スタンドが収納位置にあることを確認してから、スタンドを2段階広げてください。
- ※スタンドが下に引き出されている場合は、収納位置までカチッと音がするまでしっかり差し込んだ上で広げてください。

注意

スタンドを引き出したまま広げたり、ロックを超えて広げすぎたりを繰り返すと、破損する恐れがあります。

